

製品名: AERODISP® W 7520

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称: AERODISP® W 7520

製造業者/輸入業者/販売業者情報

会社名 : Evonik Operations GmbH
Rellinghauser Str. 1-11
45128 Essen
Germany

電話番号 : +49 6181 59 4787

電子メールアドレス : sds-hu@evonik.com

緊急連絡電話番号:

24時間緊急連絡先 : +49 7623 919191

推奨される用途: コーティング剤

使用上の制限: 設定されていない。

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類

区分に該当しない

GHS ラベル要素

GHS 指令に基づく危険有害性表示が不要な物質または製品である。

絵表示: シンボルなし

注意喚起語: 注意喚起語なし。

危険有害性情報: 該当しない。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性: なし。

重要な徴候及び想定される非常事態の概要
データなし。

3. 組成及び成分情報

製品名: AERODISP® W 7520

混合物

成分情報:

化学名又は一般名	CAS番号	ISHL	ENCS	含有率のパーセント (%) *
非晶質シリカ (二酸化ケイ素) (CAS 112945-52-5 resp. 7631-86-9)	112945-52-5	(1)-548	(1)-548	>=15 - <=25%
水	7732-18-5			>=75 - <=85%
アンモニア	1336-21-6	(1)-314	(1)-314	>=0.1 - <1%

* ガス以外の成分は重量パーセントで示す。ガスの濃度は容量パーセントで示す。

企業秘密情報:

特定の化学的同一性及び/又は成分のパーセンテージは企業秘密として秘匿されている。

4. 応急措置

応急措置の記述

吸入した場合:	エアロゾルあるいはミストが発生する場合: 空気の新鮮な場所に移動する。
皮膚に付着した場合:	多量の水と石鹼で洗うこと。
眼に入った場合:	まぶたを開いた状態で多量の水で完全に洗い流すこと。不快感が続く場合: 眼科医の診察を受けること。
飲み込んだ場合:	水で口をすすぐこと。多量に吸収した場合/不快感がある場合: 医師の診察を受けること。
応急措置をする者の保護:	データなし

急性症状および遅発症状の最も重要な徴候症状

症状:	知見なし。
危険:	知見なし。

直ちに必要な医療および特別な処置

処置:	特別な応急措置が必要な危険有害性はない。
-----	----------------------

5. 火災時の措置

適切な (および不適切な) 消火剤 適切な消火剤:

水噴霧、泡消火剤、二酸化炭素、粉末消火剤 周辺状況を考慮して消火剤を選択すること。

製品名: AERODISP® W 7520

使ってはならない消火剤: 棒状水による消火は、火災が激しくなったり飛び火したりするので、行ってはならない。

物質または混合物に起因する特有の危険有害性: 知見なし。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

特有の消火方法: 消火水を排水設備、土壌、水系に流入させないこと。十分な消火用水供給施設を確保すること。火災焼残物及び汚染された消火水は国及び地方自治体の条例に従って処理すること。

消防士のための特別な保護具: 火災時には、独立給気式呼吸用保護具と化学保護衣を着用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置: 個人用保護具を使用する。

封じ込めと洗浄の方法および材料: 吸収剤とともに掻き取り、適切な容器に回収すること。適切な容器中にて水で洗う。

環境に対する注意事項: 下水、土壌、水系、地下水、排水設備に流入させないこと。

二次災害の防止策: データなし

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策（局所排気、全体換気等）: データなし

安全取扱注意事項: 適切な労働衛生および安全対策を講じて取り扱うこと。皮膚/眼への接触の可能性がある場合、指示された手/眼/身体保護具を着用すること。作業場の許容濃度閾値を超える、もしくは大量に放出した場合（漏れ、こぼれ、粉じん）、指示された呼吸用保護具を着用すること。使用前に良くかき混ぜること。製品を取り出した後は常に容器を密閉しておくこと。

接触回避: データなし

保管

安全な保管条件: 霜を避けること。容器を密閉しておくこと。

製品名: AERODISP® W 7520

安全な容器包装材料:

データなし

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度等

暴露限界値

成分	タイプ	暴露限界値:		ソース
アンモニア	TWA	25 ppm	17 mg/m ³	JPJSOH OEL (09 2015)
アンモニア	STEL	35 ppm		ACGIH (03 2016)
	TWA	25 ppm		ACGIH (03 2016)
	STEL	35 ppm		ACGIH (01 2021)
	TWA	25 ppm		ACGIH (01 2021)
第三種粉じん - 総粉じん。	TWA		8 mg/m ³	JPJSOH OEL (05 2021)
第三種粉じん - 吸入性粉じん。	TWA		2 mg/m ³	JPJSOH OEL (05 2021)

詳細については、適切なテキストソースの最新版を参照し、産業衛生士または同等の専門性を有する人物、または、地方の該当機関に相談してください。

生物学的許容値

成分の生物学的暴露限界値は指摘されていない。

個人用保護措置

眼/顔面の保護具:

保護ゴーグル

手の保護具:

化学物質: ニトリルゴム。

破過時間: ≥ 480 min

手袋の厚さ: 0.35 mm

補足情報: 丈夫な素材でできた保護手袋を着用すること。

化学物質: 天然ゴム。

破過時間: ≥ 480 min

手袋の厚さ: 0.5 mm

化学物質: PVC

破過時間: ≥ 480 min

手袋の厚さ: 0.5 mm

補足情報: 日常使用では、多数の外部影響（例えば温度）により、耐薬品保護手袋の耐久性は、EN374により測定された破過時間より相当短いことに注意すること。、素材の破過時間/強さに関するデータは規格値なので、実際の破過時間/強さは、防護手袋の製造者から入手しなければならない。、製造メーカーと相談の上、作業場所に相応しい防護手袋を着用すること。

皮膚及び身体の保護具:

特別な保護具は必要ではない。

製品名: AERODISP® W 7520

呼吸用保護具:	エアロゾル／蒸気が発生する場合： P2 粒子フィルター付呼吸器保護具
衛生対策:	この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。休憩前及び作業終了後は顔や手を洗うこと。皮膚保護を行うために、高脂肪石鹸及びスキンケア用クリームを使用することが望ましい。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

外観

物理状態:	液体
形状:	懸濁液
色:	白
臭い:	わずかなアンモニア臭
臭いの閾値:	データなし
凝固点:	約 0 ° C 試験物質： 水。
沸点:	約 100 ° C 試験物質： 水。
可燃性:	引火性ではない。
燃焼又は爆発限界の上限/下限	
爆発限界—上限:	水系の化合物のため、対象外
爆発限界—下限:	水系の化合物のため、対象外
引火点:	水系の化合物のため、対象外
自己発火性:	発火しない
分解温度:	>= 100 ° C
pH:	9.5 – 10.5 20 ° C
粘度 (粘性率)	
動粘度:	< 500 mPa. s 20 ° C
動粘性率:	データなし
浮遊時間:	データなし
溶解度	
溶解度 (水):	部分的に混和する

製品名: AERODISP® W 7520

溶解度（その他）:	データなし
n-オクタノール／水分配係数:	該当しない。
蒸気圧:	約 23.5 hPa 20 ° C 試験物質： 水。
比重:	データなし
密度:	約 1.12 g/cm ³ 20 ° C
かさ密度:	該当しない。
相対ガス密度:	データなし
粒子特性	
粒子径:	データなし
粒度分布:	データなし
比表面積:	データなし
表面電荷/ゼータ 電位:	データなし
形状:	データなし
結晶化度:	データなし
表面処理:	データなし

その他の情報

爆発性:	爆発的ではない
酸化能力:	酸化性として区分されない。
自然発火点:	該当しない。
過酸化物:	該当しない。
最小着火エネルギー:	該当しない。

10. 安定性及び反応性

反応性:	通常の使用条件下では危険な反応は知られていない。
化学的安定性:	推奨された保管条件下において安定
危険有害反応可能性:	正しい取扱い及び保管においては、危険な反応は知られていない。
避けるべき条件:	凍結を防ぐ。
混触危険物質:	知見なし。
危険有害な分解生成物:	指示通り保管、使用すれば分解しない。

製品名: AERODISP® W 7520

11. 有害性情報

一般情報: 珪肺症あるいはその他の製品特有の呼吸器官の疾病は、この製品に関しては観察されなかった。

急性毒性

経口

製品: LD 50, ラット, > 5,000 mg/kg, 文献, 試験物質: , 二酸化ケイ素 (合成)
利用可能なデータに基づき、急性毒性に対する分類はできない。

経皮

製品: LD 50, ウサギ, > 5,000 mg/kg, 文献, 試験物質: , 二酸化ケイ素 (合成)
利用可能なデータに基づき、急性毒性に対する分類はできない。

吸入した場合

製品: 粉じん及びミスト, LC 50, ラット, 雌雄, 4 h, > 5.01 mg/l, OECD 436, 文献, 試験物質: , 二酸化ケイ素 (合成)

反復投与毒性

製品: 危険有害性を示す証拠なし 不可逆変化及び珪肺症の徴候はない。

皮膚腐食性/刺激性:

製品: (ウサギ): 刺激しない 文献 試験物質: 二酸化ケイ素 (合成)

成分:

非晶質シリカ(二酸化ケイ素) (CAS 112945-52-5 resp. 7631-86-9)	データなし
水	データなし
アンモニア	データなし

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性:

製品: (ウサギ): 刺激しない 文献 試験物質: 二酸化ケイ素 (合成)

成分:

非晶質シリカ(二酸化ケイ素) (CAS 112945-52-5 resp. 7631-86-9)	OECD 試験法と類似の方法 (ウサギ): 刺激しない
水	刺激しない
アンモニア	眼に重篤な損傷を与えるリスクがある。

呼吸器感作性又は皮膚感作性:

製品: データなし

成分:

製品名: AERODISP® W 7520

非晶質シリカ(二酸化ケイ素) (CAS 112945-52-5 resp. 7631-86-9)	局所リンパ節試験 (LLNA), OECD 429 (マウス): 皮膚に対する感作性はない。 マキシマイゼーション試験, OECD 406 (モルモット): 皮膚に対する感作性はない。
水	皮膚に対する感作性はない。 呼吸器感作性物質でない
アンモニア	皮膚に対する感作性はない。 呼吸器感作性物質でない

発がん性

製品: データなし

成分:

非晶質シリカ(二酸化ケイ素) (CAS 112945-52-5 resp. 7631-86-9)	発がん性の可能性の証拠なし
水	区分に該当しない
アンモニア	区分に該当しない

生殖細胞変異原性

In vitro

製品: 変異原性作用の証拠なし 文献 試験物質: 二酸化ケイ素 (合成)

In vivo

製品: 変異原性作用の証拠なし 文献 試験物質: 二酸化ケイ素 (合成)

生殖毒性

製品: データなし

成分:

非晶質シリカ(二酸化ケイ素) (CAS 112945-52-5 resp. 7631-86-9)	生殖毒性の証拠なし
水	区分に該当しない
アンモニア	区分に該当しない

特定標的臓器毒性 (単回ばく露)

製品: データなし

製品名: AERODISP® W 7520

成分:

非晶質シリカ (二酸化ケイ素) (CAS 112945-52-5 resp. 7631-86-9)	危険有害性を示す証拠なし
水	区分に該当しない
アンモニア	吸入-蒸気, 呼吸器系, 区分 3 で呼吸器刺激性を有する。呼吸器への刺激のおそれ。 区分 3: 気道刺激性

特定標的臓器毒性 (反復ばく露)

製品:	データなし
成分:	
非晶質シリカ (二酸化ケイ素) (CAS 112945-52-5 resp. 7631-86-9)	危険有害性を示す証拠なし
水	区分に該当しない
アンモニア	区分に該当しない,

誤えん有害性

製品: データなし

成分:

非晶質シリカ (二酸化ケイ素) (CAS 112945-52-5 resp. 7631-86-9)	該当しない。
水	区分に該当しない
アンモニア	区分に該当しない

その他の影響:

製品についての毒性調査は行われていない。専門家の判断では、既存の知識に基づき分類の必要はないとされている。

12. 環境影響情報

生態毒性:

水生環境有害性 短期 (急性)

魚類

製品: LC 50, Brachydanio rerio (ゼブラフィッシュ), 96 h, OECD 203, > 10,000 mg/l, 結果は見かけ濃度 (nominal concentration) に基づく。
試験物質: シリカ

製品名: AERODISP® W 7520

水生無脊椎動物

製品: EC50, オオミジンコ, 24 h, OECD 202, > 1,000 mg/l, 結果は見かけ濃度 (nominal concentration) に基づく。試験物質: シリカ

水生植物毒性

製品: データなし

成分:

非晶質シリカ(二酸化ケイ素) (CAS 112945-52-5 resp. 7631-86-9) EC50, Scenedesmus subspicatus (イカダモ), 72 h, > 173 mg/l, OECD 201

水

アンモニア EC50, Chlorella vulgaris, 18 d, 2,700 mg/l 区分 1

微生物に対する毒性

製品: データなし

成分

非晶質シリカ(二酸化ケイ素) (CAS 112945-52-5 resp. 7631-86-9) EC50, 活性汚泥, 3 h, > 2,500 mg/l, OECD 209

水

データなし

アンモニア

データなし

水生環境有害性 長期 (慢性)

魚類

製品: データなし

成分:

アンモニア 最低影響確認濃度, ニジマス, 73 d, 0.022 mg/l
NOEC, Ictalurus punctatus, 27 d, 0.06 mg/l
区分 2

水生無脊椎動物

製品: データなし

成分:

アンモニア NOEC, オオミジンコ, 21 d, 0.42 mg/l
区分 2

残留性・分解性

生物分解

製品: 生分解性の試験方法は無機物質には適用されない。

BOD/COD比

製品: データなし

製品名: AERODISP® W 7520

生態蓄積性

生物濃縮因子 (BCF)

製品: 想定されない。

n-オクタノール/水分配係数 (log Kow)

製品: Log Kow: , 該当しない。

土壤中の移動性:

製品 注目に値する土壤中の移動性は想定されない。

成分:

非晶質シリカ(二酸化ケイ素) (CAS 112945-52-5 resp. 7631-86-9) 注目に値する土壤中の移動性は想定されない。

水 データなし

アンモニア データなし

オゾン層への有害性: 規制されない

その他の情報: データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物: 地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

汚染容器及び包装: 関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行うこと。空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

国内規制

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。

国際規制

陸上輸送 (UNRTDG)

危険物として規制されていない

航空輸送 (IATA-DGR)

危険物として規制されていない

海上輸送 (IMDG-Code)

危険物として規制されていない

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)

供給された状態の製品には非該当。

15. 適用法令

労働安全衛生法

製品名: AERODISP® W 7520

特化則

第一類特定化学物質:

規制されない

第二類特定化学物質:

規制されない

第三類特定化学物質:

規制されない

有機則

第一種有機溶剤:

該当しない。

鉛中毒予防規則:

規制されない

四アルキル鉛中毒予防規則:

規制されない

通知対象物:

アンモニア;

表示対象物:

アンモニア

変異原性が認められた新規届出化学物質:

規制されない

変異原性が認められた既存化学物質:

規制されない

がん原性が認められた化学物質:

規制されない

労働安全衛生法 施行令 別表第 1 (危険物):

該当しない。

毒物及び劇物取締法

特定毒物:

法:

規制されない

政令:

規制されない

毒物:

法:

規制されない

政令:

規制されない

製品名: AERODISP® W 7520

劇物:

法:

該当しない。

政令:

該当しない。

政令:

規制されない

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律

規制されない

化学物質排出把握管理促進法

規制されない

消防法:

危険物、指定可燃物に該当しない。

高圧ガス保安法:

規制されない

高圧ガス保安法:

規制されない

16.その他の情報

その他の情報

こちらが最新版 SDS になります。このバージョンを以前のバージョンと差し替えて下さい。

この製品安全データシートに記載されている情報は、改訂日において弊社が入手できた情報であり、法令の改正又は新しい知見に基づいて改訂されることがあります。この情報は、当製品についていかなる保証をするものでもありません。この情報は、当製品のみを対象とするものであり、当製品が他の物質等と組合せて使用される場合を対象とするものではありません。この情報は、当製品の通常の取扱いを対象とするものであり、使用者の特別な用途に対する適合性、安全性等については弊社の管理外の事項となりますので使用者自身の責任においてご判断下さい。

略語および頭字語:

ACGIH:	米国。ACGIH 作業環境許容濃度、改訂された場合はその改訂版
JPJSOH OEL:	日本。OELs - JSOH (許容濃度等の勧告), 改正
ACGIH / STEL:	短時間ばく露限度 (STEL) :
ACGIH / TWA:	時間加重平均 (TWA) :
JPJSOH OEL / TWA:	時間荷重平均 (TWA) :

AIIC - オーストラリアの工業化学品インベントリ; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意の X% の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意の X% の反

製品名: AERODISP® W 7520

応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意の X% の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積運送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50% 阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50% 致死濃度; LD50 - 50% 致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリー; (Q) SAR - (定量的) 構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TECI - タイに既存の化学物質のインベントリ; TCSI - 台湾化学物質インベントリー; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法 (米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム